

あなたの「姓」はどこから…?

1870年（明治3年）9月19日に、戸籍整理のために平民も苗字を名乗ることが許されました。ところが、なかなか人々が苗字を名乗らなかったため、1875年より全ての国民が姓を名乗ることが義務付けされたそうです。では、苗字はどこから来たのでしょうか？



苗字とは…

苗字（みょうじ、名字）とは、家（家系、家族）の名のこと。法律上は氏と呼ばれ一般には姓と言いますね。それまでは、住んでいる所や職業によって「●●の誰々」とかで呼ばれていたそうです。

ちなみに日本における苗字（名字）の種類は30万近い数があるそうです。これは中国の100倍以上の数だそうです。しかし、その30万のうち7000で人口の96%をカバーしているとのこと。更には佐藤、鈴木、高橋、田中など、名字ランキング1-10位の名字だけで、総人口の約10%をカバーしているそうです。



「苗字」と「名字」

「名字」と「苗字」は異なる漢字を使っているにも関わらず、意味には特に違いがありません。どちらの言葉もその家を表わす名という意味を持ちます。

「名字」の由来

由来は平安時代へとさかのぼります。当時の武士は自分が収めている地域を名田（みょうでん）と呼びました。この名田を私物化するようになった際に字（あざな）を作るようになり、その時から名田の字ということで「名字」となったのが始まりです。

「苗字」の由来

苗という漢字には子孫や末孫という意味があります。苗の持つ意味合いから、この「苗字」が後世まで末永く代々受け継がれて発展してほしいという願いが込められていると言われていています。戦後の常用漢字の中では苗の読み方の中に（みょう）が付けられていなかったことから「名字」が主流になってしまったという経緯があります。

現在はどちらかと言うと「名字」の方を使うのが一般的になっているそうです。

苗字のルーツ

苗字のルーツを辿ったとき、最も多いのは地名由来です。例えば、とある場所に村があったとして、“村の名前＝土地の名前”を名乗っていたのは、その村の長者でした。それ以外の村人は村の中の一区画を指す小字（こあざ）を苗字にしていたようです。集落の中心に対し、どこに住んでいるかを由来とする、方角関連の苗字も生まれました。“東西南北”がつく苗字だと思えば分かりやすいでしょう。でも、地名由来の同じ苗字が増えすぎると、誰のことを指しているのか分からなくなって不便ですよね。その差別化を図るため、地形が由来になることもあったそうです。田んぼに囲まれた場所に住んでいるなら「田中」、山のふもとに住んでいるなら「山下」といった具合で、非常にシンプルですね（笑）。

職業由来の苗字は、例えば「服部」なら機織り（はたおり）の技能を持つ「はとりべ」から、「庄司」は荘園を管理する職業が由来とされています。



苗字ランキング

全国、京都府、福知山市と苗字のランキングを10位まで調べてみました。みなさんの苗字はありましたか？

	全国	京都府	福知山市
1位	佐藤	田中	足立
2位	鈴木	山本	塩見
3位	高橋	中村	大槻
4位	田中	井上	芦田
5位	伊藤	吉田	衣川
6位	山本	西村	田中
7位	渡辺	山田	高橋
8位	中村	木村	井上
9位	小林	松本	藤田
10位	加藤	林	藤原

「芦田」は福知山市に多く、京都府だけで全国の約二割を占めるそうです。綾部市には「四方」が多く、全国の約三割を占めるそうです。遠い祖先から受け継いだ自分の「姓」調べてみると面白いかもしれませんね。

四字熟語パズル

四字熟語が4つバラバラになっているので、正しい四字熟語を4つ作ってください。

①

②

③

④

放	通	初	主
門	意	日	戸
夕	坊	涼	思
開	疎	秋	三

8月号のこたえ

- ① 先手必勝
- ② 二人三脚
- ③ 不協和音
- ④ 寛仁大度

心が広くて情け深く、度量の大きいこと。

四字熟語パズル応募方法

- ① 名前
- ② 住所
- ③ 電話番号
- ④ 「かとけん通信」の中で興味があった記事、ご意見、ご感想など。
- ⑤ 四字熟語の答えをご記入の上 FAX かメールにてご応募下さい。

FAX 22-2133 ☒hirose@kato-const.jp ハガキやお電話でもOKです！

かんたんレシピ

ニラ玉キムチ



✿ 材料 ✿ (2人分)

卵	2個
にら	1わ
白菜キムチ	80g
塩・こしょう	少々

- ① にらは3~4cm長さに、キムチはざく切りにする。ボウルに卵を溶きほぐして塩、こしょう各少々をふる。
- ② フライパンに油大さじ1を熱し、にらを炒める。しんなりしたらキムチを加えて炒め合わせる。全体に油がまわったら卵液を加え、半熟状になるまで菜箸で手早く大きく混ぜる。



「めぐみ」のつぶやき...



涼しくなり秋の気配がしてきたこの頃です。つくづく今年の夏は暑かったなあと思います。年々暑さに弱くなるうえ、気温が上昇しているので日々大変です(笑) 最近暑さ対策を考えるようになりました。まずはほどの用事がない限り日中は外出しない。エアコンはほぼ一日中つけっぱなし(27度位)。手足を冷やるとよいということなのでミスト化粧水を持ち歩く。日傘は必須、扇子もカバンの中に。といろいろ工夫しておりますが暑いですが今から来年の夏が小ぶりになります。秋は少し淋しいなと思っていた時期もありましたが今は秋が大好きになりました(笑) また味覚の秋、紅葉とキノコがいっぱいあります。ひところより短くなったような気がします。みなさん秋を満喫してください。



社長よりひとこと

いつもかとけん通信をお読みいただきありがとうございます。早いものでもう9月号となりました。今年暑さはものすごく、特に涼くなる時が来るのかと思うくらいでしたが9月に入ると一気に秋めいてきた感じが。また暑い日もありますが一時の猛暑と比べたらたのしたことはありません。しかし朝夕と日中の寒暖差が大きいので体調管理に注意が必要です。それから忘れてはいけないのが災害のこと! あと一ヶ月ほどは台風や大雨災害の多い時期です。最近の災害は忘れたころではなく、又かと思うくらい頻繁に起こりますので日頃から防災意識高めを過ごして身を守ってください。加藤 淳



都市ガスリフォーム
専門店

か とけんホーム

〒620-0042 福知山市北本町二区30-1 加藤建設(株)



ホームページ

社長ブログ

0120-24-1900

か とけんホーム

かも社長

検索

検索

